

早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所ワークショップ

「近代中国東北～内モンゴルにおける農業開発」

下記の通り、ワークショップを開催いたします。中国東北～内モンゴル（いわゆる「満蒙」）の農業に関しては、すでに多くの研究が存在しますが、未解明の問題も多く、議論を深める余地が残されています。ふるってご参加のほどお願い申し上げます。

なお、基本的に対面で開催しますが、オンライン参加の希望が寄せられた場合は、オンラインを併用します。ご希望がありましたら下記問い合わせ先までご一報ください。

記

日時：2026年3月5日(木) 13:00～17:00

場所：早稲田戸山キャンパス 33号館 16階 第10会議室

プログラム

セッションⅠ 13:00～13:50

研究報告：朴敬玉（帝京大学）

「近代中国東北地域における米穀生産」

セッションⅡ 14:00～14:50

研究報告：ボルジギン・ブレンサイン（本研究所招聘研究員，滋賀県立大学）

「内モンゴル東部地域における水田開発一戦前と戦後の接点に着目して」

セッションⅢ 15:00～15:50

研究報告：栗林聡（東京大学大学院）

「蒙疆政権における糧穀とアヘン」

セッションⅣ 16:00～17:00

コメント：松重充浩（日本大学）

総合討論

お問い合わせ先：

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学学術院 柳澤明研究室内

中央ユーラシア歴史文化研究所（電話 03-5286-3697）

メール：eurasiaken.info@gmail.com

マップ：<https://www.waseda.jp/top/access/toyama-campus>

以上